



第273号

2011年(平成23年)10月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空清町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 今井 宣子  
大臨技ホームページ URL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>



## 臨時総会のお知らせ

●総会に欠席される会員の方は、必ず委任状を提出してください。

平成22年度第2回定期総会にて、公益社団法人への移行について皆様方の承認を得たことを受け、定款を公益法人制度改革関連3法に整合させるべく変更変更いたしたいと考えております。

つきましては、社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成23年度 臨時総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが、議案資料を閲覧の上、ご出席をいただき積極的なご審議ご意見をいただきますようお願い申し上げます。

今回の議案決議には総正会員数の3分の2以上(委任状を含む)の承認が必要となりますので欠席される方は、必ず、郵送しました総会案内に同封の「委任状」に必要事項を記入の上 **10月6日(木)まで(必着)**に、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

※総会案内および委任状は9月上旬に発送済みです(桃色の用紙)

## 社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成23年度 臨時総会 次第

### 総会 次第

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 議長挨拶
4. 総会役員選出
  - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
  - 2) 書記任命
5. 会長挨拶
6. 資格審査報告
7. 議案審議
  - 1) 第1号議案 定款変更に関する件
8. 議事録署名人選任
9. 総会役員解任
10. 閉会の辞

### 日時

平成23年10月13日(木)  
18:30~19:00

### 会場

社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所  
大阪市天王寺区空清町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4F  
電話 06-6763-5652  
(地下鉄谷町線または長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」駅下車、③番出口を東へ徒歩10分)  
(JR環状線「玉造」駅下車、西へ徒歩15分)

### 議案資料

大臨技ホームページの「会員専用ページ」中に「新定款案・現定款比較」として掲載。  
参考として、変更点の冒頭箇所のみ本紙最終ページに掲載



### 評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

## 第3回 緊急検査部会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

### 「日当直の不安をいっしょに解決しませんか・・・?」

「日直・・・嫌や、当直なんかしたくない!!」

と思っている人は多いでしょう。

仕事や業務に対する不安もその大きな原因になっているのではないのでしょうか?

今回、緊急検査部会では『日当直の不安解決』をテーマに、生化学・血液・輸血における“ど～すりゃいいの?”を取り上げました。生化学ではパニック値や誤差要因などデータに直結する内容を、血液検査では分析装置に表示される情報等の活用方法を、輸血検査ではクロスマッチにおける微妙な凝集判定のノウハウを解説していただきます。

また、みなさんが悩んでいる“ど～すりゃいいの?”を持ってご参加ください。一緒に考え不安を解消しましょう!

- 日時 平成23年10月4日(火) 18:30~20:00
- 会場 あべのメディックス 8階 会議室
- 参加費 500円
- 連絡先 大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久  
TEL: 072-464-9911  
Email: atsumisa@sccmc.izumisano.osaka.jp

#### 内容

1. 「えっ! これ凝集してるの? たまにするクロスは不安だらけ・・・」  
講師: 府中病院 三平 りさ
2. 「この検体・・・? 分析装置が教えてくれること」  
講師: 住友病院 梁本 省仁
3. 「このデータ・・・ そのまま報告していいですか?」  
講師: 大阪医科大学附属病院 繁 正志



予告

## 府民公開講座 第4回 緊急検査部会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

### Theme 「Influenza&Outbreak&Pandemic」 ～基礎からじっくりと・・・～

インフルエンザは、患者のせきやくしゃみからインフルエンザウイルスに感染して起こる重い風邪です。

冬のはじめから春先にかけて流行することから、流行性感冒とも呼ばれています。患者数は1月半ばから増え始め2月初めにピークを迎えたあと、3月くらいまで流行します。

インフルエンザウイルスはのどの粘膜にくっつくと30分で増え始め、1~2日で症状が出ます。感染力が強いため幼稚園や保育園、学校で爆発的に流行するのが特徴・・・。

#### 日時

平成23年11月26日(土) 14:30~16:30

#### 会場

あべのメディックス 6階 会議室

#### 参加費

無料

#### 連絡先

大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久

Email: atsumisa@sccmc.izumisano.osaka.jp

TEL: 072-464-9911 (9601)

#### 主催

社団法人 大阪府臨床検査技師会

## Information

### 学術部 輸血検査部門からのお知らせ

## 輸血検査症例検討会

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

「こんな時はどうしたらいいのだろう?」と悩ましい時、ありませんか?

輸血検査部門では以下の日程で症例検討会を行います。それぞれの症例についてまず症例提示の説明後、グループごとにディスカッションを行なったのち、解説をします。今回は3症例の検討を予定しています。

日常業務で対応に難渋する症例の解決の参考にいただければと思います。

皆様の参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年11月5日(土) 14:00~17:00
- 会場 大阪府赤十字血液センター 7階 研修室
- 参加費 500円
- 問合わせ先 「件名」を「症例検討会問い合わせ」として下記アドレスへメール送信又は電話でお問い合わせください。  
Email: yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp  
TEL: 06-6372-0675 (大阪府済生会中津病院 深田恵利奈)

#### 内容

- 症例1 不規則抗体が陽性で適合血が見つからない症例  
講師: 岸和田徳洲会病院 臨床検査科 櫛引 健一
- 症例2 ABO血液型が判定できない症例  
講師: 大阪医科大学附属病院 輸血室 志磨 美緒
- 症例3 血小板を輸血しても増えない症例  
講師: 関西医科大学校方病院 輸血部 大西 修司

予告

# 他職種公開講座 血液特別講演会

学術部 血液検査部門からのお知らせ

- 日時 平成23年11月12日(土) 14:30~16:30
- 会場 あべのメディックス 6F
- 参加費 500円
- 共催 堀場製作所

## 内容

1. 「NICU, ICU, 緊急検査室など臨床現場で役立つ 血球計数装置のご紹介」  
講師：株式会社堀場製作所 医用事業戦略室 齊藤 憲祐
2. 「血小板関連病態の診断と治療—最近の話題—」  
講師：関西医科大学第1内科教授 野村 昌作

## 第22回 近臨技形態検査部門 血液検査分野研修会のご案内

Theme 『データの読める 検査技師を目指そう!』

- 日時 平成24年3月3日(土) 12:00~3月4日(日) 12:30
- 会場 奈良県文化会館 小ホール
- 定員・受講料 Aコース(3日、4日:2日間) 150名  
テキスト代込8,000円  
Bコース(3日:1日間) 100名  
テキスト代込4,000円
- 生涯教育研修 Aコース 臨床専門 30点  
Bコース 臨床専門 20点
- 申込受付期間 平成23年10月1日(月)~平成23年11月18日(金)  
(定員になり次第終了します)
- 申込方法 奈臨技ホームページ  
<http://naraamt.or.jp/22ketsueki.html>  
よりお申し込みください。
- 注意 事前予約制、メールでの申し込みとなります  
(携帯メール不可)

問い合わせ先 天理よろづ相談所病院 臨床病理部 下村 大樹  
Tel:0743-63-5611(内線7439)



### 平成24年3月3日(土)

- 12:00~12:45 受付
- 12:45~13:00 開講式
- 13:00~14:00 細胞形態を読む一症例から学ぶ血液像の見方、考え方  
天理よろづ相談所病院 津田 勝代
- 14:00~15:00 細胞表面形質を読む一見逃していませんか?AITL—  
天理よろづ相談所病院 林田 雅彦
- 15:15~16:15 医師からみた凝固系異常データの次の一手  
天理よろづ相談所病院 東 光久

16:15~17:15 医師からみた血液系異常データの次の一手  
近畿大学医学部奈良病院 八木 秀男

### 平成24年3月4日(日)

- 8:45~9:00 受付
- 9:00~12:30 動画を使った血液疾患症例の検討会  
(動画ファイルを事前に配布し、回答していただきます。windows 対応)
- 12:20~12:30 閉講式

## Information

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

## 細胞検査士資格認定試験 1次対策 フォト形式模擬試験

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme スライド模擬試験(フォト形式)  
講師:病理細胞検査部門 世話人

今月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います!!  
1次試験本番と同様に印刷された写真を見て回答するフォト(カラースライド)形式を2部構成(60問×2回)で実施します。また、細胞検査士資格試験の概要もお話する予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年10月16日(日) 14:00~17:30
- 会場 北野病院 5階 きたのホール
- 参加費 1,000円
- 連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子  
Email: jako@oct.zaq.ne.jp



## 糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 「糖尿病療養指導に活かす交流分析」

講師：ふくだ内科クリニック 横山 有子

糖尿病の療養指導において、生活習慣の是正のために患者さんが行動変容を起こせるように寄り添う気持ちが大切です。でも過去と他人を変えることはできません。他人を理解するためには、まず自分自身を理解することも必要だと言われています。交流分析は、自分を知る自己分析のひとつの方法です。簡単な心理テストを通じて療養指導について考えるきっかけにしたいと思います。

交流分析は、人間関係を良くするためにも役立つ方法だと思いますので、糖尿病療養指導に関わっておられない方もどうぞ気軽にご参加ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年10月12日(水) 18:30~20:00
- 会場 大阪鉄道病院 3階講堂  
(JR天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、近鉄阿部野橋駅 徒歩5分)
- ※ 会場の入口で臨床検査技師会会員の提示の協力をお願いします。
- 参加費 500円(一律)
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子  
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp



糖尿病療養指導士認定のための更新単位(第1群):0.5単位  
(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。)

他職種公開講座  
第10回 NST・褥瘡部会講演会

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 「もう一度見直そう NST 活動」

— NST 活動に必要な知識と NST 専門療法士認定試験対策 —

NST 活動が評価され、栄養サポートチーム加算を取得している施設も徐々に増加しています。

加算を取得するためには、栄養管理の質の向上、実施計画や検査結果の報告などより一層の充実が求められます。また、NST 活動に参画している医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などメンバーの役割分担も重要になります。

今回の講演会では、「もう一度見直そう NST 活動」をテーマに「今」求められる NST 活動に必要な知識について天理よろづ相談所病院臨床病理部の畑中先生にご講演をいただく予定にしています。また、症例検討も予定にしていますので、参加者の皆さんと一緒に検討したいと思います。

NST 活動に必要な知識は、当然の事ながら NST 専門療法士認定試験の対策にもなります。

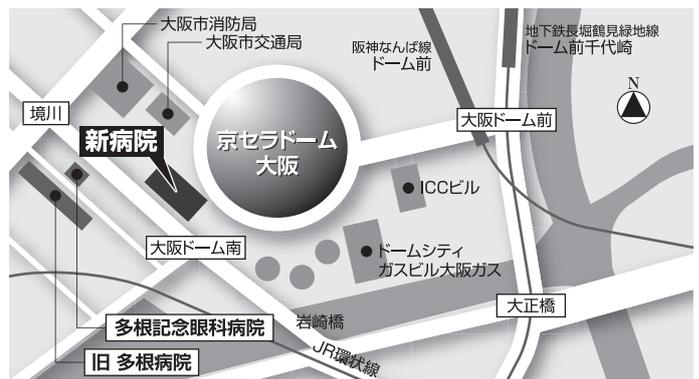
昨年の認定試験を受験された北川先生に経験談と対策をご講演をいただく予定です。臨床検査技師をはじめ、他職種の方もぜひ、この機会に参加していただきもう一度、知識の整理をしてみませんか。

多数のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年10月15日(土) 14:30~17:00
- 会場 多根総合病院 4階講堂
- 参加費 500円(一律)
- 連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁  
TEL: 06-6581-1071

## 内容

1. 「自施設での NST 活動と NST 専門療法士認定試験」  
講師: 浅香山病院 中央臨床検査室 北川 富規子
2. 「“今” 求められる NST 活動に必要な知識」  
講師: 天理よろづ相談所病院 臨床病理部 畑中 徳子
3. 「症例検討」みんなで検討しましょう!  
講師: 天理よろづ相談所病院 臨床病理部 畑中 徳子



# 近臨技 生理機能検査部門研修会の案内

近畿臨床検査技師会 生理機能検査部門では、「The 超音波検査's 寺子屋」と銘打って研修会を開催することになりました。

**生理機能検査は、色々検査の種類があり、特に超音波検査は項目(臓器)毎に分かれて検査する機会が多くなっています。**

聞きたくても聞く人がいなくて、聞けなくてわからないままにしていること沢山ありませんか？今回はそれらのうちで参加者が好きな項目(臓器)をセレクトしていただき、チーム分けをして8-10人単位の個室で2名程度の講師を割り振り、寺子屋形式の研修会を行いたいと思います。日々の検査での悩み事や相談したいこと。新しくはじめたい検査項目(部位)の検査法などを、膝をつき合わせて勉強していきたいと思います。

**当然！各部屋に一台実機を持ち込みます！ですからハンズオン付きの研修会です!!**

受講生のわからない、解決していない症例も写真1枚でいいのでお持ちください。

チームで解決&理解しましょう!!!

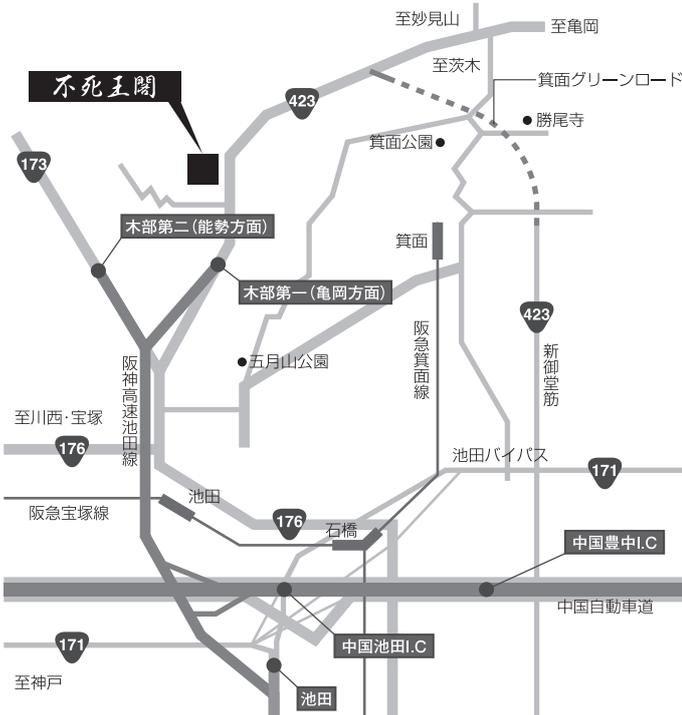
講師陣と受講者が一体となる事を目指し、皆さんで一日中、手と口を動かして頭に叩き込みましょう!!

自分のしたいこと、知りたいことを思いっきりできる勉強会です。

温泉につかり美味しい料理を食べながら、時間の許す限り勉強&実習しましょう!!

中上級者から初心者まで幅広い層の参加をお待ちしています。

日 時	平成23年11月19日(土) 14:00~ 11月20日(日) 15:00
会 場	大阪・池田 伏尾温泉 不死王閣 ( <a href="http://www.fushioukaku.co.jp/">http://www.fushioukaku.co.jp/</a> ) 《 阪急宝塚線 池田駅から無料バスにて 》
参 加 費	20,000円(宿泊費、食費、受講料込み)
定 員	100名
主 催	近畿臨床検査技師会
担 当	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門
問い合わせ先	市立豊中病院 山内 一浩 (yamakazu_olive@yahoo.co.jp)
申込み先	<b>seiri_kinringi@yahoo.co.jp</b>
受付期間	<b>平成23年10月15日(土)~10月31日(月)</b>



プログラム	
(1日目)	
14:00~	受付
14:20分~	全体オリエンテーション
15:00~	各部屋にて研修
19:00頃	食事、入浴
21:00頃	各部屋にて研修
(2日目)	
8:00頃	朝食
9:00~	各部屋にて研修
13:00頃	昼食
14:00~	全体研修
15:00	解散

**希望検査項目** 下記より2-3項目選択してください。

心エコー、腹部エコー、乳腺エコー、甲状腺エコー、頸動脈エコー、腎動脈エコー、下肢動脈エコー、下肢静脈エコー、経頭蓋エコー、上肢血管エコー、その他の部位

**申し込み方法** メールにてお願いします。

件名に「近臨技生理機能検査研修会」とご記載ください。本文に下記の内容を入力し送信をお願いいたします。各施設から複数名の方が受講される場合も1人1通のメールを送信してください。(同じメールアドレスの使用可)

1. 氏名
2. カナ氏名
3. 年齢
4. 性別
5. 職種
6. 施設名
7. 部署名
8. 施設住所
9. 連絡先 E-mailアドレス(携帯メールは×)
10. 希望検査項目(2-3個)
11. 経験年数
12. あなたご自身の1ヶ月のそれぞれの検査件数(概算で結構です。)

**《注意点》**

- 希望検査項目については1つでも結構です。
- 希望人数によってはご希望に添えない場合があります。(ご相談して調整いたします)

**注意事項**

1. 申し込みメールを受理後、受付完了のメールを返信いたします。
2. 部屋割りはこちらに一任とさせていただきます。同部屋を希望される方がおられましたら最後にご明記ください。
3. 申し込みメール送信後、1週間を経過しても返信がない場合は上記問合せ先までご連絡ください。

# 他職種公開講座 生理検査部門 定期講習会

学術部 生理検査部門からのお知らせ

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 「脳波検査を基礎から学ぶ」

講師：日本光電関西株式会社 検査ソリューション部 村山 隆司

今月は久々に脳波検査について勉強したいと思います。  
脳波検査は脳機能をリアルタイムにとらえることができる検査であり、CTやMRIなどの形態学的画像診断とは異なる視点から評価でき、重要性、必要性の高い検査です。

また近年、臓器移植法の改正により、脳死判定における脳波検査の役割についても注目を浴びています。しかし波形の成り立ちが非常に複雑で、記録法、判読法などもきちんと確立されたものがなく、初学者にとっては取り組みにくい検査でもあります。

そこで今回は日本光電関西株式会社の村山先生に、脳波検査について基礎からじっくりお話していただきます。是非、日頃感じている脳波検査に対する疑問を解決させていただきます。皆様のご参加お待ちしております。

日時

平成23年10月27日(木) 18:30~20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校

参加費

500円(一律)

問合せ先

市立豊中病院 山内 一浩

Email: yamakazu\_olive@yahoo.co.jp

# 他職種公開講座 微生物検査部門

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 『遺伝子診断の現状・可能性、そして迅速検査への挑戦』

講師：東洋紡績株式会社 診断システム事業部 西口 洋朗

今日の遺伝子検査は飛躍的に進歩し、感染症や白血病など悪性腫瘍を中心に、迅速な確定診断治療適応決定、治療モニタリングなど患者管理に広く利用されています。

今回は遺伝子検査法における問題点等、今の現状及び今後の展望を取り上げました。また抗酸菌の同定などの遺伝子検査キットの最近の情報についてもご講演いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

■日時 平成23年10月25日(火) 18:30~20:00

■会場 大阪医療技術学園専門学校 2階  
(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)

■参加費 無料

■連絡先 財大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏  
Email: akag@oph.gr.jp

## Information

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

# 臨床化学検査部門 講演会

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 「2型糖尿病患者におけるC-ペプチド測定的重要性」

講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 IVD事業本部 マーケティング部門  
販売促進部 ラボ検査グループ 山田 洋一

インスリン分泌能を推測する検査として、生体内において血糖降下作用を持つ「インスリン」の血清・血漿中濃度測定に比べ、生理活性のほぼ無い「C-ペプチド」の血清中、或いは尿中の濃度測定は有用であることは、周知のことと思います。

近年、従来の食事療法・運動療法に加え、経口血糖降下薬の効果が不十分な2型糖尿病例に対して、消化管ホルモンの一つである「インクレチン作用」を応用した新たな糖尿病治療薬が処方されるようになりました。

そのインクレチン関連薬のうち、腹部皮下注射製剤「GLP-1受容体作動薬」を投与するにあたり、「インスリンの代替薬ではない」ことをよく認識し、「患者のインスリン依存状態を確認し、投与の判断をする」ことが投与における「重要な基本的注意」とされています。

C-ペプチドは、血糖・HbA1cなどに比べ、測定機会は決して多いものではありませんでした。

しかしながら、こうした治療の変化により、2型糖尿病患者における「インスリン依存状態」が「インスリン非依存状態」の評価においても測定機会を得て、総じて測定が増加しています。こうした治療の実情を踏まえ、「C-ペプチド測定的重要性」についてお話していただきます。

みなさまふるってご参加ください。

■日時 平成23年10月13日(木) 18:30~20:00

■会場 大阪市立大学医学部 4階 小講義室 1

■参加費 700円

■連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部  
石田 繁則

TEL: 06-6645-2215

Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

# 他職種公開講座 一般検査部門 定期講習会

学術部 一般検査部門からのお知らせ

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

今回の一般検査部門研修会は近年見かけることが少なくなりましたが、まだまだ感染例が報告されている寄生虫についての知識を深めたいと思います。

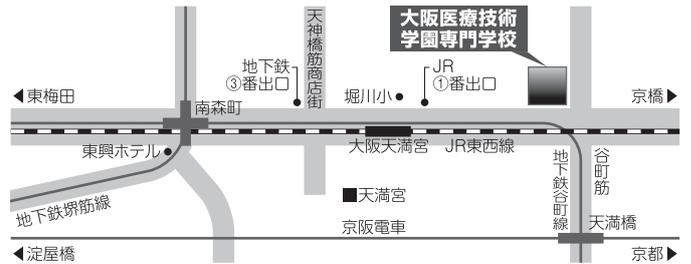
寄生虫の国内感染例は少数ではありますが、ペットからの感染や海外渡航等が簡便になったため輸入感染症として見つかることも少なくありません。

寄生虫はどのようにして感染するのか、どのようにことに気を付けなければいけないかなどのピットフォールを中心に、この機会に寄生虫に対しての基礎知識を一緒に学びましょう!

- 日時 平成23年10月8日(土) 14:30~17:30
- 会場 大阪医療技術専門学校 第三校舎 2階
- 参加費 500円(一律)
- 連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門  
堀田 真希  
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

## 内容

1. 「身近な寄生虫の現状と最近の動向」  
講 師：大阪市立大学 大学院医学研究科 寄生虫学分野 木俣 勲
2. 「身近な寄生虫(卵)の生活史と予防法」  
講 師：ベルクリニック 検査科 阿尾 浩子
3. 「海外における寄生虫の現状  
～ガーナ(アフリカ)での経験をもとに～」  
講 師：HIVと人権・情報センター 大釜 正希



## Report

### 献血ボランティア 渉外部 清水 隆之

7月22日(土)、まいど難波献血ルーム周辺において大阪府細胞検査士会とともに、“LOVE 49”子宮頸がん検診啓発活動を行いました。(啓発チラシ配布や呼びかけ)

この活動は、昨年度から大阪府赤十字血液センターの協力のもと、献血推進活動とともに行っていきます。

また渉外部では、この活動以外に乳がん検診フォーラムなど、がん撲滅に関する事業を日臨技とともに行っていきます。

今年度も11月に、第2回乳がん検診フォーラムを予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。

☆8月27日(土) 夏季献血推進活動へのご協力ありがとうございました。当日の様子は次回11月号にて報告いたします。これからも渉外部事業へのご協力よろしくをお願いします。



## VOICE

### 臨床検査技師教育機関からの声

#### 大臨技教育セミナーに参加して 平成23年7月16日(土) 関西医科大学附属滝井病院

大臨技セミナーに参加するのは今回で2回目です。1回目はまだ臨床検査技師の免許も持っておらず、病院以外にどのような職場や職業があるのかもよくわかっていませんでした。従って、どのような場で検査技師が活躍しているのだろうと興味を持って聞いていました。

しかし今回は、より具体的な仕事内容や検査の中身に関心を持って聞くことができました。

もっとも興味を持ったのが POCT についてのお話でした。POCT についてはどのような検査かわかっていたつもりだったのですが、POCT コーディネーターや日本における POCT の現状や問題点をお聞きして自分の認識が不十分であると感じました。POCT は簡便で検査場所を問わず誰にでも測定でき便利なので導入が進んでいます。しかし日本では、機器の管理やデータの取り扱いのガイドラインや規制が確立しておらず、またそれらを管理する POCT コーディネーターの養成や教育も不十分であるなど、重要な課題をクリアしていく必要があります。

そして、これらの問題点を解決する上で最も大切な役割を担う POCT コーディネーターの養成は日本でも既に始まっているのですが、アメリカに比べると非常に遅れていると感じました。

臨床検査機器メーカーの仕事内容にも興味がわきました。まず臨床検査の分野でも日本の企業がグローバルに活躍していることを知り日本人としてとても誇らしく思いました。さらに臨床検査技師は、実際の臨床の現場を知っているところが強みで、理学部や工学部出身者とは異なったポイントから臨床検査機器の研究・開発に携わることができるため、なくてはならない存在となっていることを教えていただきました。臨床検査技師という職種の社会における位置付けをより深く理解できたように思いました。

大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻  
生体情報科学講座 予防診断学研究室  
前期課程1回生 川端 麻友美



# 大臨技事務局よりお知らせ 平成23年度 会費



平成23年度より日臨技とは **別納方式** の扱いとなっております。  
**所定の「郵便振込用紙」** をご使用ください。

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費 .....	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費 .....	2,000円
	大臨技年会費 .....	5,000円
		計 7,000円

- ✓ 所定の郵便振込用紙は大臨技事務局にご請求ください。
- ✓ 日臨技入会希望者は大臨技への入会も必要になります。
- ✓ 施設、転入・転出・異動および転居の際は、大臨技事務局にもご連絡ください。特に転居については、送付先を自宅にされている場合、メール便を使用したニュース、会報等がお届けできなくなりますのでご注意ください。

## 新定款案・現定款比較

(冒頭箇所のみ抜粋)

### 【新定款案】公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 定款

第1章 総則  
 (名称)  
 第1条 この法人は、公益社団法人大阪府臨床検査技師会と称する。  
 (事務所)  
 第2条 この法人は、主たる事務所を大阪市におく。  
 第2章 目的及び事業  
 (目的)  
 第3条 この法人は、臨床検査技師及び衛生検査技師の学術技能研鑽を行い併せて、地域医療及び公衆衛生の向上を図り、もって府民の健康の保持、増進に寄与することを目的とする。  
 (事業)  
 第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。  
 (1) 府民へセミナーや体験学習を通して健康等の医療情報を提供する事業  
 (2) 臨床検査技師の学術研鑽及び医療従事者の資質向上を図る研修会の開催  
 (3) 臨床検査及び衛生検査に関する学会の開催  
 (4) 検査精度管理に関する調査、研究及び指導  
 (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業  
 2. 前項各号の事業は、大阪府において行うものとする。  
 第3章 会員  
 (法人の構成員)  
 第5条 この法人の会員は、次のとおりとする。  
 (1) 正会員 臨床検査技師または衛生検査技師の資格を有し、この法人の目的に賛同して入会した個人  
 (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するため入会した個人または団体  
 (3) 名誉会員 この法人に特に功労があった者または学識経験者で、理事会の推薦に基づき総会の承認を得た者  
 2. 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。  
 (会員の資格の取得)  
 第6条 正会員または賛助会員として入会しようとする者は、理事会において別に定める入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

### 【現定款】社団法人 大阪府臨床検査技師会 定款

第1章 総則  
 (名称)  
 第1条 この法人は、社団法人大阪府臨床検査技師会という。  
 (事務所)  
 第2条 この法人は、主たる事務所を大阪市におく。  
 (目的)  
 第3条 この法人は、臨床検査技師及び衛生検査技師の学術技能の研さんを行い併せて、地域医療および公衆衛生の向上を図り、もって府民の健康の保持、増進に寄与することを目的とする。  
 (事業)  
 第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。  
 (1) 臨床検査および衛生検査に関する学会、講習会等の開催  
 (2) 会報の発行  
 (3) 地域保健事業への協力  
 (4) 検査精度管理に関する調査、研究および指導  
 (5) 会員の福利および相互扶助に関する事業  
 (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業  
 第2章 会員  
 (種別)  
 第5条 この法人の会員は、次のとおりとする。  
 (1) 正会員 臨床検査技師または衛生検査技師の資格を有し、この法人の目的に賛同して入会した個人  
 (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するため入会した個人または団体  
 (3) 名誉会員 この法人に特に功労があった者または学識経験者で、理事会の推薦に基づき総会の承認を得た者  
 (入会)  
 第6条 正会員または賛助会員として入会しようとする者は、入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成23年11月号の原稿メ切は**10月3日(月)**、12月号は**11月5日(土)**です。